

第4学年 特別の教科 道徳

【学習目標】

思いやりの心を持ち、なかまとともに良く生きていこうと行動することができる。

<重点目標>

- 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうと行動することができる。
- 集団生活や社会のきまりの意義を理解し、それらを守り行動することができる。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「新・みんなの道徳4」	(学研教育みらい)
副教材		
持ち物		
教科書	道徳ファイル	

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習の約束】

- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前 期	こうき 後 期
みちこ あか じてんしゃ せいかつ まも やくそく 1.道子の赤い自転車（生活を守る約束やきまり） かあ きゅうりょ かぞく いちいん 2.お母さんのせい求書（家族の一員として） で あ まんじろう たこく ひとびと こうりゅう 3.アメリカとの出会い ジョン万次郎 のぼうけん（他国の人々と交流） お がみ にほんじん わ こころ 4.折り紙（日本人の和えと心） てんわ き も つた 5.電話のあらしがやってきた（気持ちを伝えて） めいじん ふじい そうた もくひょう お 6.名人をこす 藤井聡太（目標に向かって） はな みず はなし じぶん み つ 7.花をさかせた水がめの話（自分のよさを見付けてのばす） あめ ていりゅうじょ 8.雨のバス停留所で（みんなのためのきまり） こころ しんごうき こころ 9.心の信号機（よりそう心） な あか ふか おも あ とも 10.泣いた赤おに（深く思い合う友だち） とも じぶん せいかつ み 11.友だちのしょうこ（自分の生活を見つめて） やま おら ふたり むら なかま 12.山びこ村の二人（村の仲間として） ぜんいん ただ 13.クラスたいこう全買リレー（どちらが正しいのかな） あたた ことば き も かよ あ 14.温かい言葉（気持ちの通い合い） にほん がいいく せかい 15.つながっている日本と外国（世界とつながる日本） ど たいせつ こころ 16.ないものはない（きょう土を大切にすること） こころ 17.へこたれない きせきのりんご（やりとげるひたむきな心） いし みやざわけんじ しぜん こころ かよ した 18.石っこけんさん 宮沢賢治（自然に心を通わせ親しむ）	い 19.わたしのいのち（せい いっぱい 生きる） はな やま まごころ うつく 20.花さき山（真心の美しさ） やす じかん すなお こころ 21.休み時間のできごと（素直な心をもって） とも ただ じしん 22.友 だちが泣 いている（正しいことは自信をもって） さいこう なかま 23.ビクトリーロード（最高の仲間） ものがたりあわ しゃかい め ぎ 24.ヘレン・ケラー物語（幸せな社会を目指して） たにがわだけ い こころ 25.谷川岳に生きたドクター（心からのありがとう） こうべ て しゃかい し 26.神戸のふっこうは、ぼくらの手で（社会へのほう仕） つ て じぶん がっこう 27.かべに付けた手のあと（自分たちの学校） いのち 28.ぼくのおばあちゃん（かけがえのない命） いのちしぜん どうしよくぶつ たいせつ 29.ウミガメの命（自然や動植物を大切に） こころ ひろ 30.へらぶなつり（ゆるす心の広さ） こころ こころ て こころ こころ 31.心と心のあく手（心と心のつながり） 32.えがおのクリニックラウン（えがおのチカラ） い 33.カマキリ（それでも言える？） て しん あ とも 34.いのりの手（信らいし合う友） おお はな じぶん 35.ばんざい大きな花まる（かがやく自分）

ひょうか かんてん ば めん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ば めん ほうほう 評価の場面・方法
がくしゅうじょうきよおよ どうとくせい かか せいちょう ようす きじゆつ あらわ 学習状況及び道徳性に係る成長の様子を記述で表します。	はつげん はっぴよう じゅぎょう ようす 発言・発表 授業の様子 ワークシート